

平成 23 年 10 月 5 日

受益者の皆様へ

DIAMアセットマネジメント株式会社

当社ファンドの基準価額下落について

以下の通り、当社のファンドにおいて基準価額が大きく下落いたしましたので、お知らせいたします。

1. 基準価額および下落率（10月4日現在）

| ファンド名 | 基準価額(円) | 前日比(円) | 下落率 |
|------------------------------------|---------|--------|-------|
| みずほ世界不動産投信(通貨選択型) <南アフリカランドコース> | 6,823 | 441 | 6.07% |
| みずほ世界不動産投信(通貨選択型) <ブラジルリアルコース> | 6,983 | 408 | 5.52% |

(ご参考)

| ファンド名 | 基準価額(円) | 前日比(円) | 下落率 |
|-----------------------------------|---------|--------|-------|
| みずほ世界不動産投信(通貨選択型) <ロシアルーブルコース> | 7,033 | 346 | 4.69% |
| みずほ世界不動産投信(通貨選択型) <豪ドルコース> | 8,160 | 400 | 4.67% |
| みずほ世界不動産投信(通貨選択型) <インドルピーコース> | 7,365 | 336 | 4.36% |
| みずほ世界不動産投信(通貨選択型) <米ドルコース> | 8,026 | 308 | 3.70% |
| みずほ世界不動産投信(通貨選択型) <中国元コース> | 8,223 | 305 | 3.58% |
| みずほ世界不動産投信(通貨選択型) <円コース> | 9,402 | 274 | 2.83% |

当資料は3枚ものです。P.3の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
 加入協会：(社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会

2. 市場の動向

ギリシャ国債のデフォルト観測の高まりと、ユーロ圏周辺国への波及が懸念され、10月3日の株式市場は欧州を中心に下落しました。加えて、世界経済の減速懸念が高まったことから商品市場も下落し、不動産関連証券も投資家心理の後退を背景に下落しました。ギリシャは2012年予算案において、2012年もマイナス成長が続くとの見通しを発表しました。また、IMF（国際通貨基金）やEU（欧州連合）と合意した財政赤字削減目標が達成できないことも示されたことから、ギリシャの債務問題の解決の困難さが改めて意識され、リスク回避の動きが進みました。

為替市場では、欧州債務問題に対する懸念からユーロ売りが進みましたが、新興国通貨についても、金融不安の高まりを受けて、リスク資産から安全資産への資金のシフトが続いたことから、高金利通貨を中心に下落しました。特に、ブラジルリアル、南アフリカランドなどが大きく影響を受け、対円での下落幅が大きくなりました。

| 主要指数 | 終値 (10月3日) | 9月30日比 | 下落率 |
|---|---------------|--------|-------|
| FTSE EPRA/NAREIT 先進国 REIT インデックス (円ベース、配当込み、為替ヘッジなし) | 668.62 | 30.73 | 4.39% |
| FTSE EPRA/NAREIT 新興国 インデックス (円ベース、配当込み、為替ヘッジなし) | 1,221.96 | 66.21 | 5.14% |

(基準価額への反映を考慮して10月3日の値および下落率を表示しております。)

3. 今後の見通し

金融市場では、先行きの不透明感から悲観的な見方が広がっており、市場の下落圧力となっています。一方で、不動産関連証券の利回り水準は上昇しており、企業収益の成長見通しも良好であることから、他の資産に比べ健全な投資環境といえます。依然として、短期的には欧州債務問題の進展や投資家心理の変化などが市場の動きを左右し、変動の大きい展開が続くと思われます。しかしながら、不動産関連証券のファンダメンタルズやバリュエーションは良好であることから、長期的には魅力的な投資機会を提供すると考えられます。

以上

“FTSE”及び“FTSER”は、ロンドン証券取引所(London Stock Exchange Plc)並びにフィナンシャル・タイムズ社(The Financial Times Limited)の商標であり、ライセンスに基づいてFTSEが使用しています。FTSE EPRA/NAREIT各インデックスは、FTSEの商標であり、本指数の算出、指数値の公表、利用など、本指数に関するあらゆる権利はFTSE又はその関連パートナー会社に与えられています。FTSEは、本指数値及びそこに含まれるデータの正確性、完全性について、明示的、黙示的を問わず保証するものではありません。また、算出又は公表の誤謬、遅延または中断に対し、一切責任を負いません。

当資料は3枚ものです。P.3の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
 加入協会：(社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会

111005投信業管313929-臨時開示-1

[お申込みに際しての留意事項]

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式・公社債及び不動産投信(リート)等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては 投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧下さい。

投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

| | | |
|--------------------------|---|----------------|
| 申込時に直接ご負担いただく費用 | : 申込手数料 | 上限3.675% (税込) |
| 換金時に直接ご負担いただく費用 | : 信託財産留保金 | 上限 0.5% |
| 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 | : 信託報酬 | 上限 1.995% (税込) |
| その他費用 | : 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認下さい。 | |

(ご注意)

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、DIAMアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率を記載しております。特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。

[本資料のお取扱いについてのご注意]

当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。

当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

投資信託は、株式・債券及び不動産投信(リート)等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。

当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データはあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

当資料における内容はあくまでも作成時点(2011年10月5日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は

1. 預金・金融債・保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料は3枚ものです。P.3の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等 : DIAMアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
 加入協会 : (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会